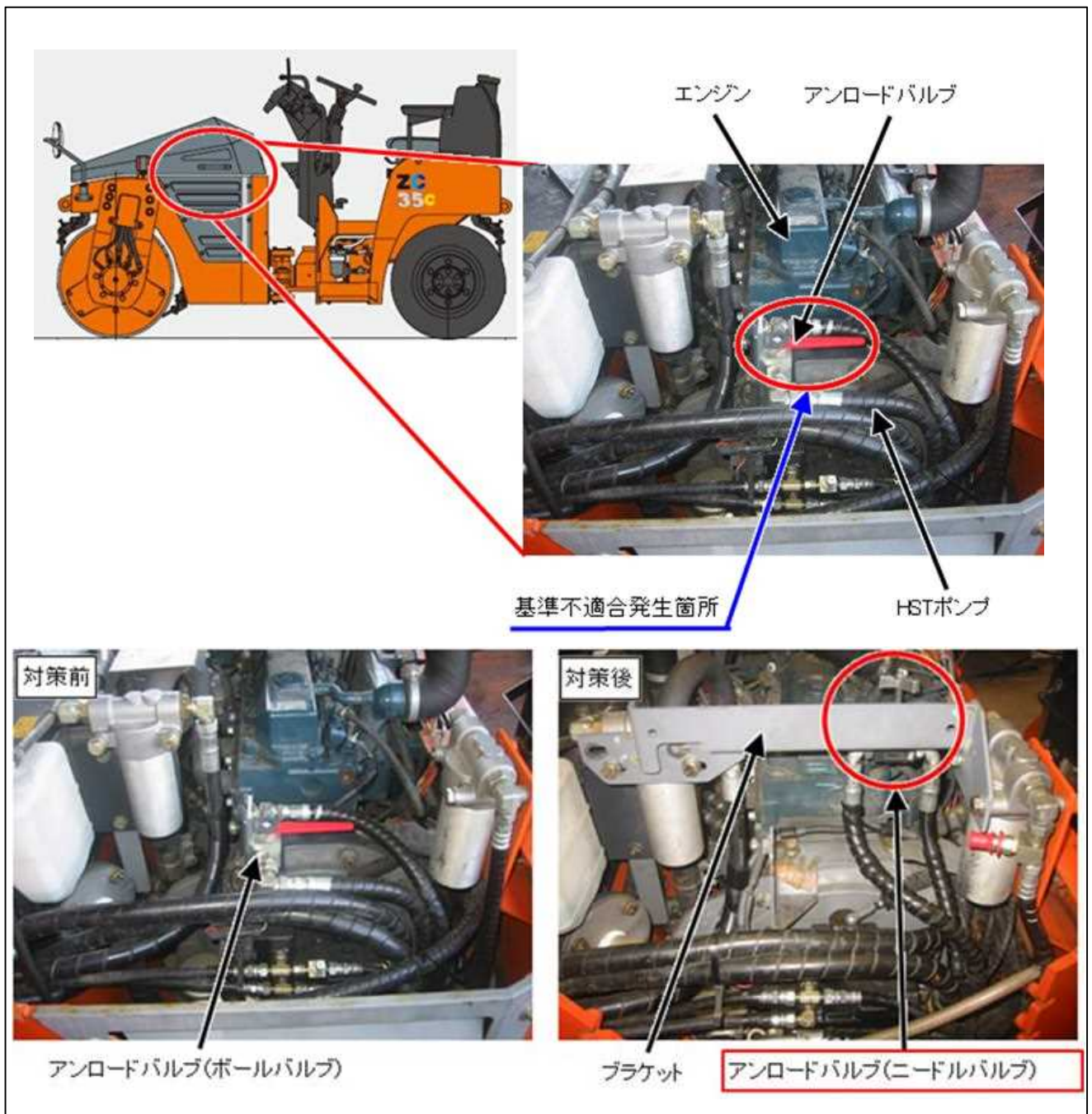


改善箇所説明図 1



□は対策部品を示す

ロード・ローラにおいて、

- ①牽引時に使用するアンロードバルブの設計評価が不適切なため、走行時の油圧負荷がかかることにより、バルブ内のボールシートが変形することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ボールの固定力が小さくなり、走行時の振動等によりバルブのレバーが意図せず動き、最悪の場合、走行中、アンロードバルブが全開になり、走行モータに油圧がかからずに走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

- 全車両、
- ①アンロードバルブを対策品に交換する。

識別

- ①バルブ形式およびブラケット形状が異なるため識別可能。